

西東京市新型コロナウイルス感染症に対する対応・取組 (その3)

～感染症の流行期を見据えた対策と市内事業活動の回復を図ります～



令和2年10月



西東京市



～ 秋冬の感染症の流行に備え、改めて感染拡大防止を徹底しましょう ～

市民の皆様には、新型コロナウイルス感染症拡大の防止への取組にご協力をいただき誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症における東京都内の新規感染者数は、9月では、1日当たり平均で約164人という状況でありました。緊急事態宣言が解除された5月25日以降、6月では、約33人であったものが、7月は約208人、8月は約262人という状況にあり、9月の実績を見ますと減少傾向にありますが、感染症の収束には、まだまだ至っておりません。

西東京市では、東京都に対し、なるべく詳細な感染者の情報開示を繰り返し求めておりましたが、9月1日から自治体別に新規感染者の性別や年齢が公表されるようになりました。

9月30日発表の都内患者数は、全体で194人、そのうち20代、30代、40代が多くを占めております。一方、公表された、西東京市の統計を見ますと、この1か月間では、30代までの感染が全体の半数以上を占めている傾向にあります。

さて、市内公立小中学校では、例年より短い夏休みが終わり、2学期を迎えております。新学期を迎えるにあたっては、地域の保護者の方々が校内の消毒活動を総出で行っていただいたり、感染症を念頭に置いた、新しい生活様式に対応した避難所開設訓練を行っていただくなど、感染症対策を念頭に置いた対応に、あらためて感謝申し上げます。

暑い夏が終わり、いよいよインフルエンザをはじめとする感染症の流行期に突入してまいります。

新型コロナウイルス感染症の収束を見ない中で、冬場を迎えることとなりそうですが、感染症拡大防止の基本に今一度立ち返り、身近でできる予防対策をしっかりと行うことが大切です。

西東京市では、特に感染が懸念される高齢者の皆様に対しましてはインフルエンザの予防対策を講じることとしました。市民の皆様とともに、この困難を乗り越えられるよう職員一丸となって取り組んでまいります。どうぞ、皆様のご理解とご協力を引き続きお願い申し上げます。

令和2年10月

西東京市長 丸山 浩一

新型コロナウイルス感染症に対する西東京市の取組

～感染症の秋冬の流行期に備え、一人ひとりが感染予防の徹底を～

「人」のいのち・健康を守る

- 引き続き、市内医療機関と連携した体制づくりに努めます。
- 公表された感染に関する情報をわかりやすく市民の皆様にお伝えします。
- 秋冬の感染症の流行期に備え、インフルエンザ予防をはじめとする感染予防対策を実施します。

「まち」を健康に 日常を取り戻す

- 基本的な感染対策（3密・換気・マスク・手洗い・消毒）の徹底を図ります。
- 公立昭和病院や多摩六都科学館の事業継続のための支援を行います。
- 市内事業活動を支援するための運転資金融資あっせんや、市内の消費喚起のための『西東京プレミアム応援券』を発行します（10月から順次）。
- オンライン学習に対応した学校ネットワーク整備を図るほか、スクールサポートスタッフやカウンセラーを増員します。

「西東京プレミアム応援券」発行

～合計 3,500円分のプレミアム付き～

西東京市が実施する一店逸品事業の認定店のほか、本事業に参加する市内事業者（飲食店等）の店舗で利用できるプレミアム付きチケットを1口 5,000円で販売（2,000円分のプレミアム付き。販売予定枚数 5,000枚）。

なお、チケット購入者には、飲食店以外の店舗で使える1,500円分のお買い物券が付きます。



¥8,500



西東京 応援事業

利用期間
令和2年 2020 **11/16**
～
令和3年 2021 **1/31**
★西東京プレミアム応援券★
販売期間: 10/1 - 11/1

¥5000で買って**¥8500**分使える!!
売り切れ次第終了

「肩印はこのマークのお店」
応援したい!! 食べたい!! 買いたい!!



応援したい飲食店で インターネットで事前購入できます!!
お食事券 クルメ店を食べ歩き! 飲んで食べて 2500円分お得!!
お買い物券 商店やサービス業、タクシーにも使える クーポン1500円分が付いてくる!!

西東京プレミアム応援券 ¥5000で買って¥8500分使える!!

※販売期間中に購入した¥5000分のお食事券 ¥5000でご利用いただけます。

購入方法

1	クレジットカード 2000	インターネット専用 販売期間: 10/1～31 クレジットカード専用は、店舗へ来店しなくても購入することができます。支払いのセキュリティのため、お食事券2000円分は1枚ずつ発行させていただきます。	販売サイト shop.nishitoky-p-cheering.com
2	一般チケット 3000	＜対象店舗＞ 一般チケットは対象店舗にて購入することができます。お食事券2000円分は専用店舗にてご購入いただけます。 ※販売期間中に購入したお食事券は、お支払いのときに併せてご利用いただけます。	販売場所 ●無印エスリヤ・まちぞろ ●お食事券専用エスリヤ・まちぞろ ●お食事券専用エスリヤ・まちぞろ ●お食事券専用エスリヤ・まちぞろ ●お食事券専用エスリヤ・まちぞろ

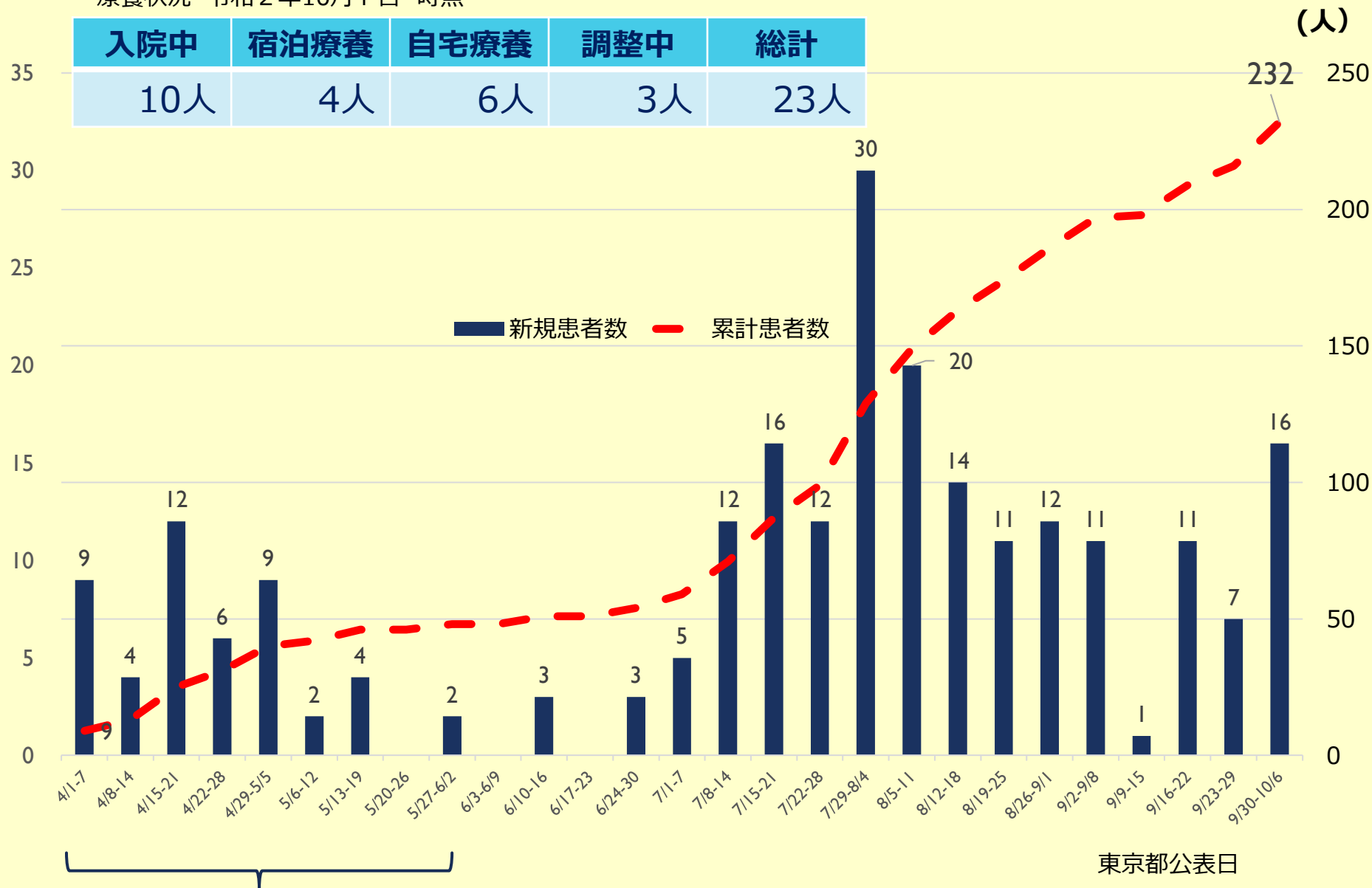
お問い合わせ: 070-8337-0449
お問い合わせ: 042-401-4573

- ✓ **新規陽性患者数**は、**週当たり1,200人を超える高い水準**で推移。
- ✓ 新規陽性者数は、**20代**が全体の**24.9%**、**30代**が**20.5%**である。
- ✓ 濃厚接触者に占める感染経路としては、「同居人」からの割合が31.9%に減少傾向となった一方、**職場感染が増加（23.4%）した**。
- ✓ 職場からの感染の割合として、特に20代から30代では33.5%、60代では、32.3%と高い割合であった。
- ✓ 職場における感染は、**昼食時や休憩時間の発生が、複数報告**されている。
- ✓ 人と人が密に接触する、**マスクを外して飲食・飲酒**を伴う、**大声で会話**する等の状況により、**感染リスクが高まる**。**基本的な感染防止対策を徹底**することが重要である。

新型コロナウイルス感染症患者数（西東京市）

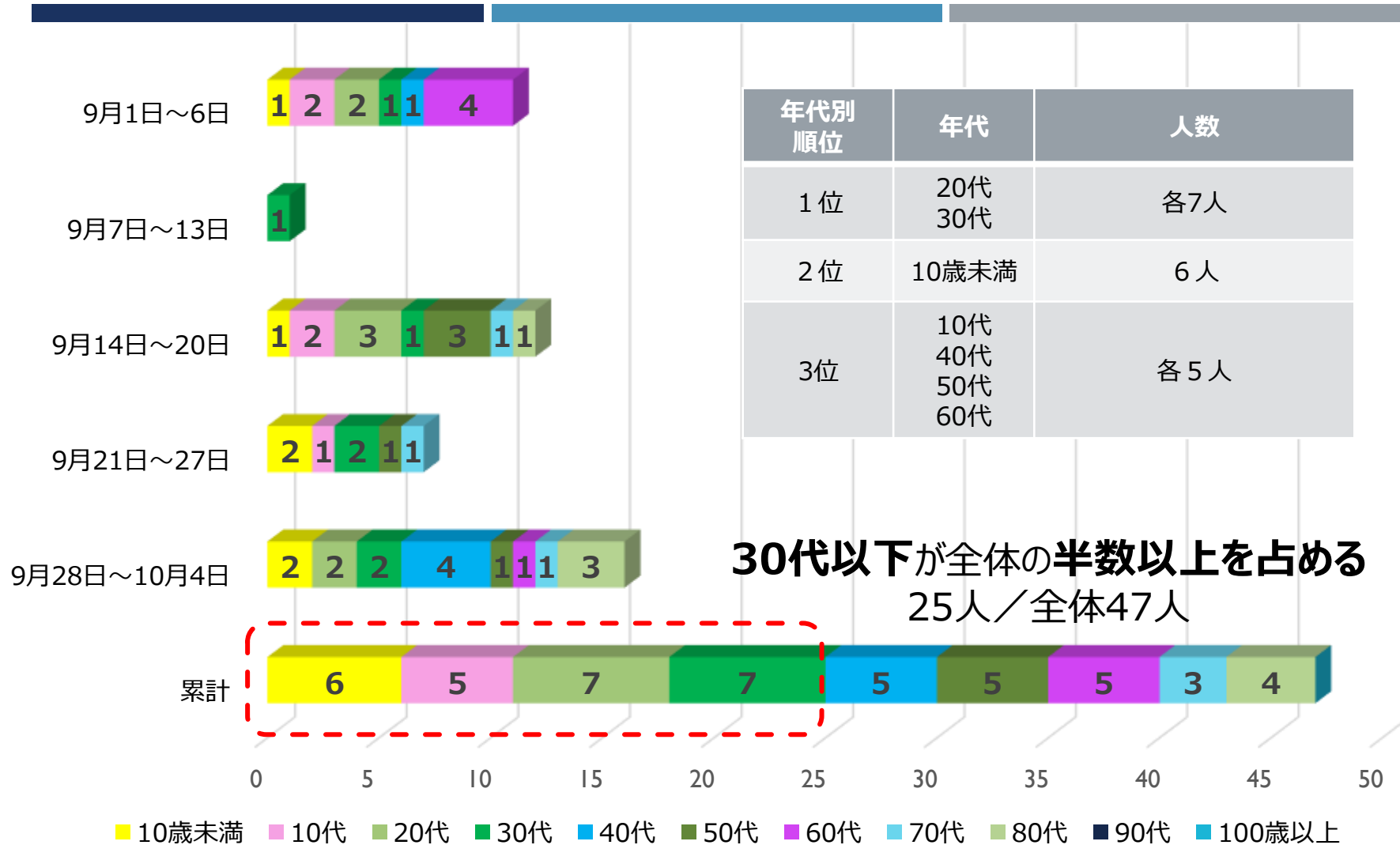
療養状況 令和2年10月4日 時点

入院中	宿泊療養	自宅療養	調整中	総計
10人	4人	6人	3人	23人



緊急事態宣言期間（4月7日～5月25日）

●新型コロナウイルス感染症 新規感染者 年代別患者数 (西東京市)



新規患者数 (西東京市 9月1日～10月4日)

男性	女性	合計
27人	20人	47人

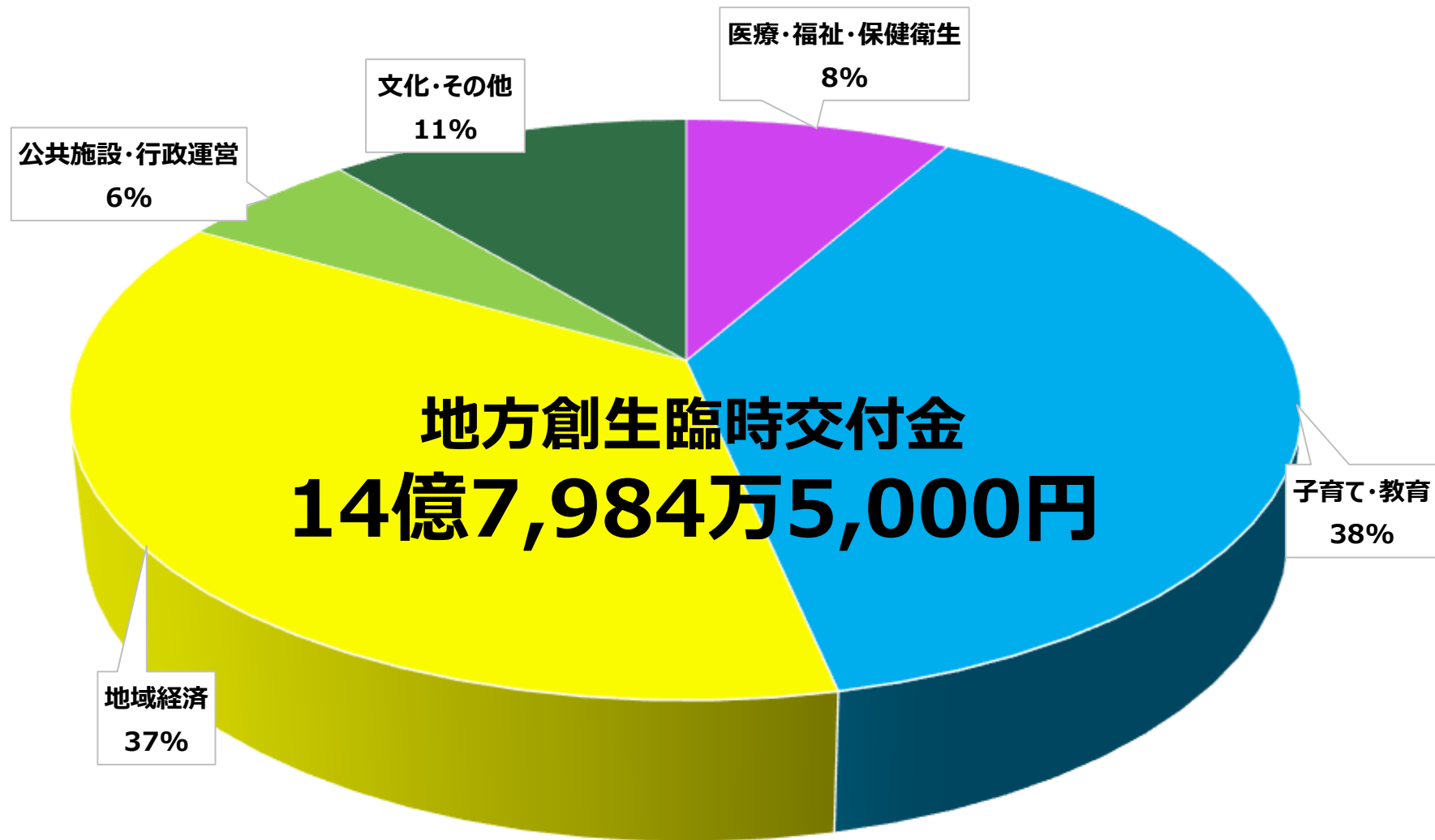
西東京市における 新たな取組・支援策等

～新たな感染期における 今後の市の取組み～

補正予算（7号・8号）のポイント

- ✓ 国からの地方創生臨時交付金を最大限活用し、「新たな生活様式」への対応、「事業継続支援」を中心に、本市の実情に合わせた取組を展開します。
- ✓ 秋冬の感染症流行期に備え、感染症の同時流行を防ぐ観点から、インフルエンザの予防対策を行います。
- ✓ 教育環境の整備を進め、家庭でも繋がる通信環境の整備などにより、災害や感染症の発生等による学校の臨時休業等の緊急時においても、ICTの活用により全ての子供たちの学びを保障できる環境の早急実現に努めます。
- ✓ 市役所窓口での「3密」対策強化のため、転入・転出等の市民手続について、市役所庁舎窓口の混雑状況を特設のホームページ上で確認できるサービスを開始いたします（11月から予定）。
- ✓ 公立昭和病院や多摩六都科学館に対する事業継続のための支援を行います。
- ✓ 市内事業者の事業継続を支援するため、運転資金の融資あっせん制度を創設するほか、財源を確保するため基金を設置します。

地方創生臨時交付金の『使い道』



●新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するとともに、感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活を支援し、地方創生を図るため、経済対策のすべての事項についての対応として、地方公共団体が地域の実情に応じてきめ細やかに必要な事業を実施できるよう創設された国の交付金

「人」のいのち・健康を守る

～秋冬の感染症の流行に備えます～

9月18日 補正予算（8号）可決

◆ 高齢者インフルエンザ予防接種全額助成 予算額 **9,719万円**

秋冬の感染症の流行期に備え、インフルエンザの予防対策として65歳以上の高齢者の方々のインフルエンザ予防接種に要する自己負担分（例年 自己負担 2,500円）について、**令和2年度に限り窓口負担なしで接種**ができます。

補正予算を加えた令和2年度予算では、**約2万7,000人分**の予算を確保しました。

令和2年度に限り
自己負担「ゼロ」



接種期間 10月1日から翌年1月31日まで



「まち」を健康に 日常を取り戻します

市内事業者を対象とした

～新型コロナウイルス感染症対策運転資金融資あっせん制度を創設～



9月18日 補正予算（7号）可決

◆ 運転資金融資あっせん事業

予算額 1億3,504万円

※当初予算計上分 3,646万円を除く。

新型コロナウイルス感染症拡大により、経営に影響を受けた市内事業者の事業継続を支援するため、新型コロナウイルス感染症対策運転資金融資あっせん制度を創設し、償還までの利子補給と信用保証料を全額補助します。また、財源を確保するため西東京市中小企業事業資金融資あっせん基金を設置します。

主な対象条件

- ① 1年以上継続して同一事業を営業していること。
- ② 令和2年1月から申請する日の前月までの間で、連続する2か月の売上額がその前年同時期と比べて20%以上減少していること。
- ③ 市税の納税義務者であり、納期到来分まで納付していること。

資金区分	運転資金
融資限度額	500万円
償還期間	5年以内（6か月据置）
融資利率	年1.475%
利子補給率	全額補助
信用保証料	全額補助

「まち」を健康に 日常を取り戻します

～多摩六都科学館の事業継続を支援します～

9月18日 補正予算（7号）可決

◆ 多摩六都科学館組合新型コロナウイルス感染症特別財政支援金

予算額 1,343万円

新型コロナウイルス感染症の流行拡大による多摩六都科学館の臨時休館により、施設の利用料金収入が減少していることから、多摩六都科学館組合を構成する5自治体による財政支援を行います。



★多摩六都科学館組合（構成市）
小平市・東村山市・清瀬市・東久留米市・西東京市

「まち」を健康に 日常を取り戻します

～公立昭和病院の事業継続を支援します～

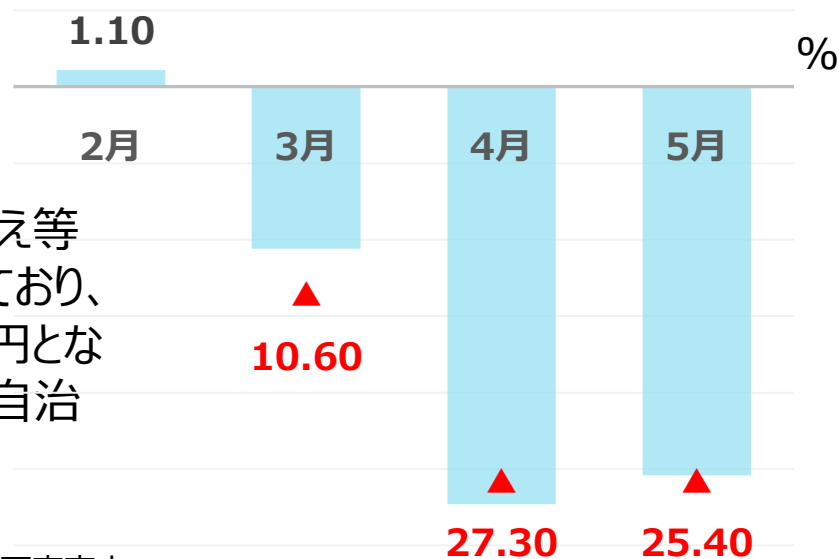
9月18日 補正予算（7号）可決

◆ 昭和病院新型コロナウイルス感染症特別財政支援金

予算額 **6,713万円**



● 外来患者数／日 増減率（前年同月比）



新型コロナウイルス感染症の影響による受診控え等により、昭和病院の入院・外来患者数が減少しており、今年度の医業収支は、マイナス約7億5,500万円となる見込みです。病院事業の継続のため、構成7自治体で財政支援を行います。

★昭和病院企業団（構成市）
小金井市・小平市・東村山市・東大和市・清瀬市・東久留米市・西東京市

◆ テレワーク環境整備

予算額 **4,328万円**

新型コロナウイルス対策などの新たな感染症対策や自然災害等をはじめとした様々なリスクに対し、業務継続が可能な体制の確保を進め、職員の多様な働き方を視野にテレワーク環境を構築します。



- ◆ テレワーク環境接続ライセンス
- ◆ テレワーク用パソコン機器
- ◆ 庁内仮想サーバ構築
- ◆ モバイルルーターほか

試行開始予定
令和2年12月から



◆ 窓口 待合状況公開サービス導入 予算額 **255 万円**

～令和2年11月から運用開始予定～

転入・転室等の異動手続に係る混雑緩和（3密解消）を図るため、窓口での待ち人数や受付呼び出し番号等を特設のホームページ上で確認ができるようになります。

来庁の際は、事前に混雑状況を確認できたり、また手続の順番を把握することで、待合席の混雑解消が期待できます。

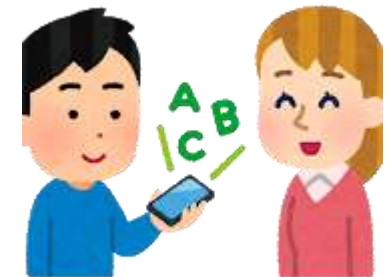
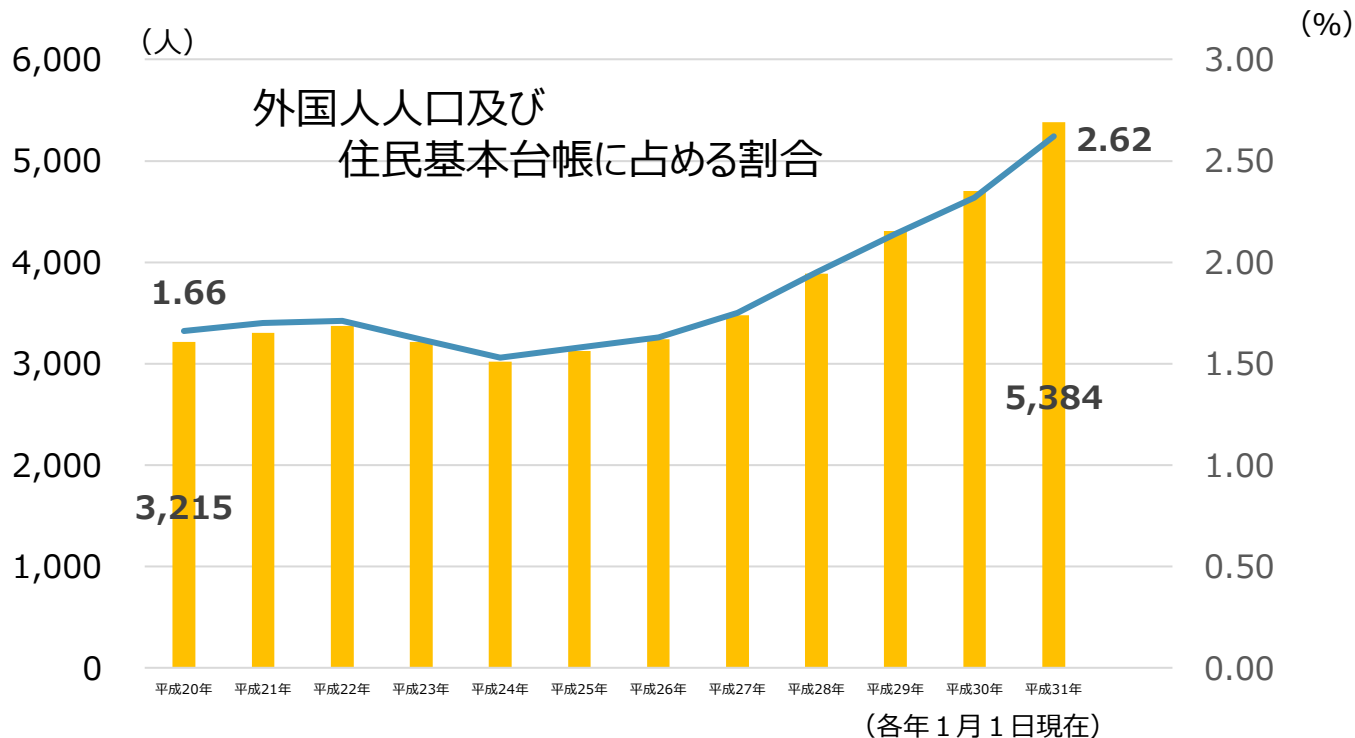


◆ 多言語通訳サービス

予算額 **105 万円**

～令和2年11月から導入予定～

外国籍の住民の方々も、この10年間で約2,000名増加しています。
新型コロナウイルス感染症による不安等に対する意思疎通を図るため、多言語に対応した翻訳サービスを導入します。



「まち」を健康に 日常を取り戻します

～指定管理者（こもれびホール・スポーツ施設）の業務継続を支援します～

9月18日 補正予算（7号）可決

◆ 指定管理者への営業補償（業務継続支援 令和元年度分）

予算額 1,154万円

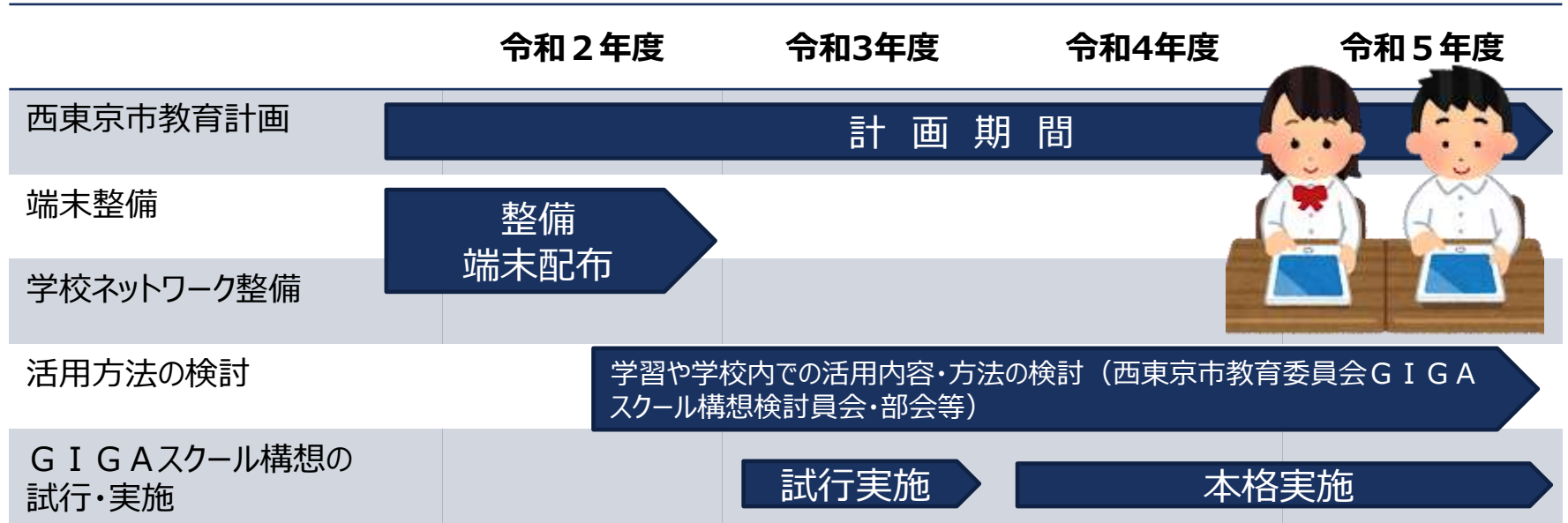
新型コロナウイルス感染症による感染拡大防止対策の一環として、こもれびホールやスポーツ施設については、緊急事態宣言期間中を中心に全館休館対応いたしました。そのため施設管理を担う指定管理者に対する営業補償を行います（令和元年度分）。今後の施設利用の状況や感染対策に応じて指定管理者との間で、令和2年度以降における営業補償についても協議を行います。



9月18日 補正予算（7号）可決

◆ 情報教育推進事業（G I G Aスクール）

予算額 15億6,210 万円



G I G Aスクール構想

◎ 1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、特別な支援を必要とする子供を含め、多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育環境を実現する。

◎ これまでの我が国の教育実践と最先端のICTのベストミックスを図ることにより、教師・児童生徒の力を最大限に引き出す。

出典 文部科学省

コロナ禍における 地域の方々による活動報告

地域が「健康」

新学期に向けて
地域住民による学校消毒活動
～健康なまち 西東京～





地域で守る「健康」



コロナ禍における 災害時避難訓練 ～地域住民主導の訓練実施～

